

# エビスタ<sup>®</sup>服用の患者さんへ

## エビスタ<sup>®</sup>がどんなお薬か知っていますか？

エビスタ<sup>®</sup>はSERM（サーム）という種類のお薬です。

骨は、毎日代謝して造りかえられています。女性は閉経を迎えると、女性ホルモン（エストロゲン）の分泌が低下します。

これにより骨の代謝のバランスが崩れ、骨を壊す働きが強くなると、骨粗しょう症の状態になります。SERM（サーム）は、この状態を正常に近づけ、骨が壊れるのを防ぐ作用を持っています。



参考：©骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン作成委員会編：骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン2015年版、  
ライフサイエンス出版、2015

## SERM（サーム）と女性ホルモンの違い

女性ホルモン（エストロゲン）は骨以外の組織（乳房や子宮）にも影響を与えますが、SERM（サーム）は骨だけに作用します。

エビスタ<sup>®</sup>は骨に作用することで効果を発揮するお薬です。

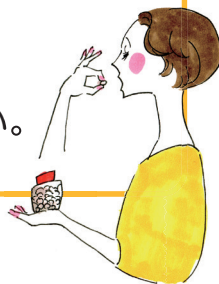
エビスタ®は閉経後骨粗しょう症治療薬です。  
1日1回1錠服用します。  
時間や食事を気にする必要はありません。

※1日に2錠は飲まないでください。

エビスタ®は1日1回1錠服用してください

骨粗しょう症のお薬は継続して服用する  
ことによって効果が得られます。

必ず主治医の指示に従って服用してください。



## エビスタ®の副作用

主な副作用として次のようなものが報告されています。

- ・顔がほてる
- ・乳房がはる
- ・吐き気がする
- ・汗がよく出る
- ・体がかゆい
- ・足がつる、こむらがりこむらがりをおこす
- ・静脈内に血のかたまりができる（静脈血栓そく栓症）

※服用後に次のような症状があらわれた場合には、使用をやめて、  
主治医にご相談ください。

- 片方のふくらはぎが赤く腫れたり、ふくらはぎを押すと痛む
- 急に息苦しく感じたり、胸苦しさを感ずる
- 急に視力が低下した
- 全身けん怠感、食欲不振、吐き気等があらわれた

その他、何か気になる症状を感じた場合は、主治医にご相談ください。